

立教大学学術推進特別重点基金（SFR）

公開講演会

フランス・ロマン主義再考

Repenser le romantisme français

（フランス語・入場無料・通訳あり）

日時：2015 年 10 月 22 日（木） 18：30～21：00

場所：立教大学池袋キャンパス マキムホール M302 教室

講師：ジゼル・セジャンジェール（**Gisèle Séginger**）氏（パリ東大学教授）

「有限性の抒情 ミュッセとポエジー」

(Un lyrisme de la finitude. Musset et la poésie)

コメンテーター：辻川慶子氏（白百合女子大学准教授）

司会：菅谷憲興（立教大学）

講師略歴：

ジゼル・セジャンジェール：フランス十九世紀文学研究の第一人者であり、フローベールを中心に、世紀前半のロマン派から世紀末の自然主義まで幅広い分野で卓越した業績を残している。近年はミュッセについてのすぐれた論考を発表しており、本講演ではその最新の成果を披露してもらう。おもな編著に、『Musset — Poésie et vérité』（2012）、『Poétique de Musset』（2013）など。

辻川慶子：ネルヴァルの専門家であり、日本におけるフランス・ロマン主義研究を先導する気鋭の若手研究者。主著に、『Nerval et les limbes de l'histoire, Lecture des Illuminés』（2008）など。

問い合わせ先：立教大学 文学部文学科仏文専修

Tel：03-3985-3392（人文科学系事務室内）

菅谷 憲興 noriokis@rikkyo.ne.jp